



総務常任委員会議案審査報告書

1. 第 74 号議案 町田市附属機関の災害時等における審議等の実施のための関係条例の整備に関する条例
1. 第 75 号議案 町田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
1. 第 76 号議案 町田市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
1. 第 77 号議案 町田市手数料条例等の一部を改正する条例
1. 第 78 号議案 町田市市税条例等の一部を改正する条例
1. 第 99 号議案 町田市文化交流センターの指定管理者の指定について
1. 第 69 号議案 令和2年度（2020年度）町田市一般会計補正予算（第4号）

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、「原案を可決すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

1. 認定第 1 号 令和元年度（2019年度）町田市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、下記の附帯決議を付し、「認定すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

記

次の意見は、全員一致をもって可決したものである。

1 一般会計

（歳出）

議会費

- （1）行政視察の受け入れについては、町田市の魅力発信に効果がある。他部署にも積極的に協力してもらえるよう取り組まれない。

総務費

- （2）町田市として、市長会でのリーダーシップをとり国や都への要請活動の充実を図られたい。また市長会の活動を市民にも周知されたい。

- (3) 指定管理者の指定にあたり、町田市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針の反映がなされるよう引き続き努力されたい。
- (4) 市職員の健康が損なわれることのない人員配置体制の強化を図られたい。
- (5) 紙削減に対する意識の向上、紙を利用しない環境の整備を行い、一層の紙削減を進められたい。
- (6) 職員のメンタル疾患を減らすためにも、復職支援や再発防止支援を全庁で取り組み、組織的なケア体制の構築に努められたい。
- (7) 新たな職員採用試験（ＳＰＩ）の導入により、民間企業を希望する人材のかけもち受験が増加しているが、公務労働の役割を理解した求められる人材の確保に努められたい。
- (8) 時間外労働については、月45時間、年360時間までの原則を守られたい。
- (9) 人材育成については、自治体間交流でリーダーシップをとれる職員の育成を目指し、更なる充実を図られたい。
- (10) 工事請負契約について、くじによる入札件数が多い。
くじ自体は否定しないが、市内事業者の活性化や意欲の発揚のため、最低制限価格のあり方を含め不断の見直しを続けられたい。
- (11) 入札における契約(工事請負・物品購入)について、市内事業者への発注が増えるよう努められたい。
特に、物品購入契約の受注率については、改善が必要だ。
- (12) 市有財産の活用・売却については、より一層強化されたい。
- (13) 町田市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針が契約制度に反映されるよう努力願いたい。
- (14) 産業振興基本条例の改正後に市内事業者受注率などの変化を市内事業者団体との意見交換の際に情報提供されたい。
- (15) 市が発注する工事の成績評定については、中間検査件数を増やし丁寧な施工チェックを実施するなど受注者（下請け事業者含む）への工事品質の底上げを図るための技術支援を行われたい。
- (16) 市内事業者育成の観点で品質向上の更なる充実を図り、市民への周知もされたい。
- (17) メディア等に多く取り上げられるような広報を行い、露出を高め、町田市の魅力向上に努められたい。
- (18) 「広報まちだ」の拠点配布場所をさらに増やすとともに、無料個別配布の周知を徹底されたい。また月２回の発行になったことによる情報のタイムラグを生じさせない工夫を講じられたい。
- (19) 広報まちだについては、今まで以上にスマホ・タブレット端末で購読される仕組みを検討されたい。
- (20) シティプロモーション事業については、費用対効果がわかる評価を取り入れられたい。
- (21) 業務主管課と連携しデジタル化を進めるとともに、引き続きＡＩ・ＲＰＡ等の導入を積極的に推進し、一層の業務効率を進められたい。

- (22) 平日の市庁舎利用も積極的に進め、ケータリングカー等、中小企業支援を進められたい。
- (23) ふるさと納税については、市民税控除額と町田市への寄附額の差額が開かぬよう、町田市内・市外からの寄附額を増やす方策を講じられたい。
- (24) 新公会計制度のさらなる活用と、活用によるさらなる業務効率化を図られたい。
- (25) 課別事業別財務諸表においては、作成意図のわかる図表の作成を徹底されたい。
- (26) コロナ禍における社会的情勢の変化が、目まぐるしい。
市財政への影響の多寡を見誤らぬよう努められたい。
- (27) 市保有車両にあっては、早急にドライブレコーダーの普及率を100%にされたい。
- (28) 車両事故発生件数をさらに減少させるため、他の自治体の取組を研究されたい。
- (29) 市所有の一般車両の塗装を工夫することで、防犯につなげられるよう検討されたい。
- (30) 車両の新規導入にあっては、自動ブレーキや誤発進抑制機能が付いた車両の費用対効果を検証しつつ、積極的な導入を検討されたい。
- (31) 市の所有する車両については、売却時期・買い替えのタイミング、リースへの変更等、よりメリットが出るよう図られたい。
- (32) 車両管理については引き続き、価値を高めるような行き届いた整備をされたい。
- (33) 建物の改修に関して、町田市公共施設再編計画及び町田市公共施設改修計画の進捗状況や施設の劣化に応じて見直された中期修繕計画をわかりやすく示されたい。
- (34) 有形固定資産減価償却率については、この数値を出す考え方必要性を改めて全庁内に伝え、市民にもわかりやすく伝えられたい。
- (35) 公共施設再編計画については、長期に渡り、公共施設・公共空間のより良い形を実現していくものである。
長期間の計画であるからこそ、硬直化せずに、社会的情勢、市民の声、議会の声を適時反映させ、不断の検討を続けられたい。
- (36) 自治体間ベンチマーキングの取組を積極的に推進し、業務コスト及び事務処理工程の改善を一層進められたい。
- (37) 全庁的なICT化を進め、e-まち実現プロジェクトを推進するにあたり、組織体制のあり方についての検討をされたい。
- (38) アウトソーシングや委託に際しては、大学をはじめとした地域資源や社会資源の活用についても検討されたい。
- (39) 自治体間ベンチマーキングや新公会計制度の視察対応や講座については、町田市の魅力発信のためにも引き続き積極的に取り組まれたい。
- (40) 業務改革による人員体制の見直しについては、関係部署との連携を図り、正規職員、会計年度職員共に十分な配慮がなされるよう対応されたい。
- (41) 収納率向上に向け、今現在の手法以外にも納税しやすい様々な方策を新たに構築されたい。
- (42) コロナ禍の社会情勢を鑑みながら、収納率が極力下がらぬよう不断の努力をされたい。
- (43) 障がい者施設における出前講座について、引き続き積極的な取組をされたい。

- (44) 選挙ポスター掲示板設置・撤去の委託事業については、市内事業者の活用を検討されたい。

農林費

- (45) 薬師池公園四季彩の杜西園農産物直売所において、農業者からの手数料等の意見を取り入れ、多くの町田産農作物が販売できるよう努められたい。
- (46) SNS発信、ロケの誘致など、市内外に北部丘陵の魅力を発信する取組を実施されたい。
- (47) ふるさと農具館・七国山ファーマーズセンターについては、利用者数が下落の一途を辿ることのないよう、集客力を向上させる取組を図られたい。
- (48) 七国山ファーマーズセンターについて、健全育成や宿泊体験など、子どもの利用に資する活用について、関係部局とも連携を取り、検討されたい。
- (49) ふるさと農具館と七国山ファーマーズセンターについては、老朽化が著しい。新たな可能性を探り、地域の声を聴き魅力的な地域づくりを目指されたい。
- (50) 山林バンク事業における、需要と供給の掘り起こしに力を入れ、その用途可能性についても様々な工夫をされたい。

商工費

- (51) 市内での起業率を高めるべく、新産業創造センターや民間シェアオフィス等との連携を強められたい。
- (52) 既存事業者への経済施策に加え、町田創業プロジェクトや町田市事業承継推進ネットワークでの連携を活かすなど、起業・事業承継の支援を強化し、市内産業が衰退することのないよう取り組まれたい。
- (53) コロナ禍による個人事業主・中小企業への打撃は、筆舌にし難い。
町田市新産業創造センター入居企業の不安や至難に対し、真摯に対応されたい。
- (54) ターミナルプラザ、とりわけ市民広場の活性化に向け努力されたい。
- (55) 中心市街地の通行量を増やすよう努力されたい。
- (56) 観光入込客数の増加に向け努力されたい。
- (57) 観光振興にあっては、鎌倉古道や御殿峠古道などの歴史古道をさらに活用し、そのための保全に努められたい。
- (58) 薬師池公園四季彩の杜等への観光については、市民・生活圏者の利用だけでなく、観光入込客数増加を意識した取組を強化されたい。

次の意見は、賛成多数をもって可決したものである。

1 一般会計

(歳出)

総務費

- (59) 滞納処分にあたっては、滞納者の状況を丁寧に聴取し、生活再建を基本にした分納相談などを講じられたい。また徴収一元化による非強制徴収公債権などの訴訟をする前には、十分な本人とのヒアリングを行われたい。
- (60) 債権徴収一元化の取組は素晴らしく、しっかりとした成果を上げている。引き続き取り組み、収納率向上を目指されたい。

商工費

- (61) 町田市文化交流センターについては、受益者負担割合100%を目指し、利用者数・稼働率の向上、さらなる経費の削減に取り組まれたい。

令和2年（2020年）9月16日

総務常任委員長 ち だ 伸 也

議長 熊 沢 あやり 様

健康福祉常任委員会議案審査報告書

1. 第 79 号議案 町田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例
1. 第 81 号議案 町田市民病院使用条例の一部を改正する条例
1. 第 69 号議案 令和2年度（2020年度）町田市一般会計補正予算（第4号）
1. 第 70 号議案 令和2年度（2020年度）町田市国民健康保険事業会計補正予算（第2号）
1. 第 71 号議案 令和2年度（2020年度）町田市介護保険事業会計補正予算（第1号）
1. 第 72 号議案 令和2年度（2020年度）町田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、「原案を可決すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

1. 認定第 1 号 令和元年度（2019年度）町田市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、下記の附帯決議を付し、「認定すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

記

次の意見は、全員一致をもって可決したものである。

1 一般会計

（歳出）

民生費

- （1）家族葬、直葬など新たな葬儀のニーズに応じて、メニューの拡充を検討されるとともに、わかりやすく広報されたい。
- （2）成年後見人の需要が高まり、成年後見人等報酬費が増加している。需要に合わせて、予算を確保するよう努められたい。
- （3）成年後見制度推進機関業務委託、受験生チャレンジ支援業務委託は、同じ団体に多年にわたって委託しているが、契約の際には、常に見直しの念をもって当たられたい。

- (4) 福祉輸送サービス事業について、ニーズは高まっているものの、共同配車センター事業の運行回数が減少している。安定的にサービスを供給するため、車両・運転手を確保するとともに、安全確保のための機器導入を早期に進められたい。
- (5) 民生委員については、充足率を向上するための新たな施策について検討されたい。
- (6) 民生児童委員選出に当たっては、地域内にある福祉施設などの職員等、選考対象を幅広く検討されたい。
- (7) 地区別懇談会について、多世代かつ多様性を重視し、今までとは異なるアプローチ方法を検討するとともに、感染症流行時においても活動できる方法を検討されたい。
- (8) 地区別懇談会については、若い世代の参加率を上げるため、保育サービスの提供についての検討や、より効果的な広報の方法について研究されたい。
- (9) 福祉施設での事故について、その原因によっては、事故報告書へ遊具や施設・設備等の写真の添付を求め、市内での同様の事故の再発防止に努められたい。
- (10) 実地指導の結果から、早番遅番で保育士が不足している状況が多く見受けられる。子ども生活部と連携し、保育士の確保（もしくはみなし保育士の確保）を進め、指導件数が減るよう努められたい。
- (11) 指導監査の際には、関係部署の職員の立合いを増やすよう努められたい。
- (12) 指導監査課の職員においては、福祉施設の運営に関しての専門知識の習得・向上により一層努められたい。
- (13) 無通告の立入調査を実施することによる効果とその必要性について研究されたい。
- (14) 保育施設における指導監査の際には、「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」の内容にのっとった運営がなされているか確認されたい。
- (15) 自動火災報知設備の発信機を入居者が誤って押下する事例が多いと指摘されていたが、その件への適切な指導をされたい。
- (16) ダリア園管理棟2Fは、ガスの使用量が少量にもかかわらず、高額な料金を払っていることから、各施設は電気およびガスの自由化に速やかにかつ適切に対応されたい。
- (17) リス園における飼養動物の動物福祉を十分に確保されたい。
- (18) 大賀藕絲館の大規模改修の実施に向け、具体的な調整をなお一層推し進められたい。
- (19) 障がい児者福祉施設借上費補助金については事業所の意見を十分に反映した補助のあり方を検討されたい。
- (20) 障がい者就労継続支援A型事業所、同B型事業所へのさらなる支援、誘致を図り、一般就労の困難な障がい者の就労へつなげるよう努められたい。
- (21) 障がい者虐待のさらなる減少に努められたい。
- (22) ひかり療育園は、民間活力導入に当たり、これまでをしっかりと総括し、利用者・家族そして地域へのより丁寧な説明をし、民間の新しい提案や事業も取り入れ、サービス水準の維持・向上を目指されたい。
- (23) ひかり療育園の今後は、医療的ケアや相談に応じられる施設としてサービス水準や質の向上を図られたい。

- (24) 地域密着型サービスの整備について、未選定が続いている。利用者と事業者のニーズ分析を行い、計画どおりに事業が開始できるよう、今後は事前調整を検討されたい。
- (25) 第7期町田市介護保険事業計画の最終年度に当たり、地域密着サービスの未選定の整備について、完了に努め、第8期につなげられたい。
- (26) 介護人材の確保に向けたICTの活用はもとより、各事業所のICT、AI活用により一層支援に努められたい。
- (27) 高齢者あんしんキーホルダーに関し、手続代行者のいない認知症当事者が新規登録できるよう方法を検討されたい。
- (28) 高齢者安心キーホルダーについて、新規登録者数が増加していることは評価する。今後は、地域のコミュニティに参加をしていない方などにも周知できるよう新たなアプローチを検討されたい。
- (29) 指定収集袋減免事業においては対象者の意見を収集し、反映するよう努められたい。
- (30) 独居高齢者の見守りを求める声に応じて、緊急通報システムの利用対象者を広げるとともに新たな見守りシステムの導入を図られたい。
- (31) ふれあい館について、近年利用者数の減少が著しい。民間の成功事例等も研究し、地域の憩いの場になるよう抜本的に改善を検討されたい。
- (32) いきいき生活部が管理する各施設においては、電気及びガスが自由化されたことに伴い、それへの速やかな対応を求める。
- (33) 46頁のシルバーピア金森1丁目には、電気、ガス、水道、下水道の利用状況が光熱水費として漏れなく記載されているが、47頁のシルバーピア金森1丁目6号棟生活相談室では電気の利用状況のみ記載されているので、なお一層わかりやすい記載をされるよう求める。
- (34) 相談室及び団らん室エアコン修繕に443千円を拠出したのにもかかわらず、決算参考資料の53頁等を見る限り、有効に活用されているとは認め難い。相談室及び団らん室のより一層の有効活用を求める。
- (35) 老人クラブの団体、会員数について、様々な分析、支援を検討し、増加に努められたい。
- (36) 高齢者の単身世帯化、生活困窮化の社会状況に対し、生活支援、見守り等を多職種、地域などとの連携も図り、早急に対応を検討し、取組に努められたい。
- (37) 生活援護費における医療扶助費の削減について、被保護者だけでなく、多方面への働きかけに努められたい。
- (38) 生活保護の不正受給の取締りを強化するとともに、生活困窮者等の支援も目標設定するよう検討されたい。
- (39) 貧困の連鎖を断ち切るよう大事な事業である学習支援事業をさらに充実されたい。
- (40) 国民年金制度において給付金制度の新設の際には対象者への漏れのない周知を図られたい。

衛生費

- (41) 自殺対策においては、「町田市自殺対策計画」の課題や目標を十分に踏まえた上で進められたい。
- (42) 自殺死亡率の減少のため、ゲートキーパーの活躍の場をより構築されたい。またゲートキーパー養成講座のレベルアップを図る次なるステップアップ講座等を検討されたい。
- (43) 自殺者が増えている中、食い止めるためのゲートキーパーを増やすとともに、予防のための施策をさらに拡充すること。
- (44) がん検診の受診率のさらなる向上はもとより、受診後のフォローについても強化されたい。
- (45) 成人健康診査後のフォローを大学、多職種及び民間企業等とより連携し、さらなる向上に努められたい。
- (46) 町田市として不妊・不育症支援の在り方を検討されたい。
- (47) 妊婦面接については、オンラインでの実施についても検討されたい。
- (48) 「妊婦面接後のフォローの流れ」をアプリでの情報提供の検討するなど、わかりやすく、いつでも、タイムリーに市民に届け、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援のより充実に努められたい。
- (49) 産後ケアについては、上のお子さんがいても利用できるよう、ショートステイとの連携を強化し、市民に対し分かりやすく案内されたい。
- (50) 乳幼児健診参加の利便性を高めるため南地域においても子どもクラブやコミュニティセンターなど新しい施設を利用して会場を増やされたい。
- (51) 健康福祉会館での乳幼児健診については、遠方からきた親子のために、靴を脱いで子どもと遊んだり休憩できるスペースの確保の検討を進められたい。
- (52) 健康福祉会館の乳幼児健診については、遠方から来た親子のために、健診中に兄弟姉妹児を預けられるサービスについて検討されたい。
- (53) 両親学級については、父親の参加率の向上を目指し土日の開催日を増やすよう努められたい。
- (54) 食品ロス削減について、SDGsの考え方に根差して、今後取組をより強化されたい。
- (55) 「町田市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金」及び飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の重要性についてさらなる周知に努められたい。
- (56) 7. 総括「医薬品等の備蓄を完了しました」との記述があるが、決算参考資料では、「備蓄方法について協議中」との記述があり、そごが生じている。記述をわかりやすくし、正確になされるように努められたい。

2 特別会計

国民健康保険事業会計

- (57) 出産育児一時金の金額については、現状の出産費用を調査し、実態に合わせて引上げを検討されたい。

- (58) データヘルス計画に基づく、被保険者の健康の保持増進や医療費の適正化を進めるに当たっては、大学、研究所、民間等とも多職種での連携を図られたい。

介護保険事業会計

- (59) 要介護認定調査について、人により認定にばらつきがあるとの声を聞いている。平準化できるように努められたい。
- (60) 町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクトを柱として、医療と介護に関わる多職種の連携をより強化し、在宅療養の支援に一層取り組まれたい。
- (61) 日常生活支援総合事業については、要支援者が必要なサービスを受けられるよう、事業者の声や他自治体の状況も調査しながらサービス量を確保されたい。
- (62) 認知症施策や認知症サポーター養成、「まちだ互近助クラブ」の支援等、市民が集まる施策は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じつつ、様々な方策を使って、遅滞なく進められたい。

後期高齢者医療事業会計

- (63) 後期高齢者医療事業会計において、ジェネリック医薬品のさらなる使用促進に努められたい。

次の意見は、賛成多数をもって可決したものである。

1 一般会計

(歳出)

民生費

- (64) 市の単独補助であっても、市の福祉の水準を守るために必要な施設の運営を維持するための補助金は引き続き継続すること。
- (65) 不納欠損・貸倒引当金繰入額が 2017 年から約 6.5 倍に増加している。抜本的な見直しを検討されたい。特に医療扶助費が適正かどうか、調査を強化されたい。

衛生費

- (66) がん検診について、今後さらなる受診率の向上が求められる。成果連動型民間委託契約方式を検討されたい。

2 特別会計

国民健康保険事業会計

- (67) 国民健康保険事業会計における一般会計からの赤字補填額については適宜目標値を見直し、市民の目から見てわかりやすいものとした上で、さらなる目標達成の努力を図られたい。

後期高齢者医療事業会計

- (68) 後期高齢者医療保険料について、被保険者の負担を引き下げするため、広域連合への都の繰入れを増やすよう求められたい。

1. 認定第 2 号 令和元年度（2019年度）町田市病院事業会計決算認定について

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、下記の附帯決議を付し、「認定すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

記

- (1) たけのこ保育室については、都条例に基づき、東京都福祉サービス第三者評価を受審するよう努められたい。
- (2) たけのこ保育室については、病院利用者への保育サービスの提供について実現可能性を研究されたい。
- (3) さらなる増収努力を行い、安定的な病院運営に努められたい。
- (4) 特別損失、未処理欠損金の縮減に努められたい。
- (5) 未収金の回収に当たっては、新たな取組も始められたようだが、なお一層の努力をもって、未収金の減少につとめられたい。
- (6) 引き続き医療機関別係数の向上もしくは適正化に努めることで医業収益の向上を目指し、係数の変化とその要因についても毎年議会へ報告されたい。
- (7) 事業収益に係る負担金交付金は基準額を満額受け取るようにすること。
- (8) 黒字への努力をより一層されたい。
- (9) 高齢患者に安心な退院支援の充実について、入退院支援件数が前年度比 7.8%減少している。要因を分析し、今後さらなる充実に努められたい。
- (10) 市民公開講座については、オンラインでの開催を検討されたい。
- (11) 食事療法の観点からもより一層給食の改善に努められたい。
- (12) 救急診療体制の充実について、救急隊からの受入れ要請に対して、応需率を上げられるようさらなる要因分析に努められたい。
- (13) 医師、看護師、医療スタッフへの研修制度の充実、人事考課の検討等を進め、従事者のより一層のモチベーションアップと定着に努められたい。

- (14) 職員満足度調査について、今後は患者満足度と同様のサイクルで実施するよう努められたい。
- (15) 医療職員の離職をなるべく防ぐため、職場環境や給与、研修などの雇用条件の改善に努められたい。
- (16) I C T化を推進されたい。

令和2年（2020年）9月16日

健康福祉常任委員長 松 葉 ひろみ

議長 熊 沢 あやり 様

文教社会常任委員会議案審査報告書

1. 第 80 号議案 町田市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
1. 第 83 号議案 健康増進温浴施設整備工事請負契約
1. 第 84 号議案 健康増進温浴施設整備給排水衛生設備工事請負契約
1. 第 92 号議案 小山子どもクラブの指定管理者の指定について
1. 第 93 号議案 金森学童保育クラブ外2箇所の指定管理者の指定について
1. 第 94 号議案 どろん子学童保育クラブ外3箇所の指定管理者の指定について
1. 第 95 号議案 小山ヶ丘学童保育クラブの指定管理者の指定について
1. 第 96 号議案 小山学童保育クラブ外1箇所の指定管理者の指定について
1. 第 97 号議案 南第一さくら学童保育クラブの指定管理者の指定について
1. 第 98 号議案 みわっこ学童保育クラブの指定管理者の指定について
1. 第 69 号議案 令和2年度（2020年度）町田市一般会計補正予算（第4号）

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、「原案を可決すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

1. 認定第 1 号 令和元年度（2019年度）町田市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、下記の附帯決議を付し、「認定すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

記

次の意見は、全員一致をもって可決したものである。

1 一般会計

（歳出）

総務費

- （1）Machida FREE Wi-Fi と同様なものを他の施設でも利用できるよう設置の検討をされたい。

- (2) 地域活動サポートオフィスについて、市民活動の活性化のため、さらなる努力をされたい。
- (3) 町内会・自治会の加入世帯数が年々減少しているため、加入率が増えているところの取組を他の町内会・自治会に紹介し、加入促進にさらに取り組まれない。
- (4) 男女平等推進事業について、対応する側の体制として、質・量とも連動させ強化されたい。
- (5) 特殊詐欺被害の増加から、市民を守り安心して暮らせるまちづくりのための防犯活動を強化されたい。
- (6) 交通事故を減らすために、中学校自転車教室や市民への啓発活動にさらに取り組まれない。
- (7) 地域団体・警察・市による協働防犯パトロールを市全域で積極的に展開されたい。

民生費

- (8) 保育士確保について、さらに確保が出来るよう、努力されたい。
- (9) 「幼児教育・保育の無償化」に伴う市独自の補助費等の廃止について、それを補う補助を今後検討されたい。
- (10) 「幼児教育・保育の無償化」に伴う事務負担軽減のため、事業者の人的補強に対する財政支援を行われたい。
- (11) 待機児童数について、特に南地区の待機児童数が例年多くなっている。早期な解消に向けて努力されたい。
- (12) 送迎保育ステーションの利用実績を踏まえ、保護者と送迎先保育所の連携を深められたい。
- (13) 待機児童の状況は地域別に格差が激しい。確実な施設設置をした上で、バッファ機能として送迎保育ステーションの適切な配置をされたい。
- (14) 地域子育て相談センターについて、潜在家庭の把握に努められたい。
- (15) 子ども家庭支援センターについて、出前講座をさらに行われたい。
- (16) 利用者から喜ばれる「おうちでごはん」事業を今後も継続するには、ふるさと納税や寄付の広報活動を検討されたい。
- (17) 「おうちでごはん」事業については今後、寄付額に応じた事業規模とするよう臨機応変な対応を検討されたい。
- (18) 子ども食堂にさらなる支援を検討されたい。
- (19) 子どもクラブについて、条例では18歳未満の利用となっているが、(条例改正し)利用の少ない時間帯に高齢者にも使用できるよう柔軟な対応をされたい。
- (20) 新たな「まちとも」を実施するのに人材不足で困難な学校もあるため、サポート体制を強化されたい。
- (21) 新型コロナウイルス感染症の対応について、引き続き町田市・学校・学童・保護者としっかり情報交換を行い、子どもの安全に努められたい。

- (22) 学童保育クラブにおける高学年児童の受入れにあたっては、利用を希望する全員が入会できる施設の拡充や指導員の体制強化を検討されたい。
- (23) コロナ禍での学校休校時等の学童保育クラブの受入れについては、安全な運営を保障する体制をとられたい。
- (24) 子ども発達支援センターについて、職員のスキルアップと数の充足を図られたい。

商工費

- (25) 悪質商法から市民を守るため、消費者被害の未然防止に力を入れられたい。

消防費

- (26) 消防団員数について、人数もさることながら、平均年齢等も検証し、より若い方々が入団して頂けるように団員確保に努力されたい。
- (27) 災害時の対応について、特に中学生・高校生においては避難所の開設・運用に生徒の協力が必要となる可能性がある。日頃より地域の防災訓練に参加する等、避難所の開設・運用を想定した訓練を行われたい。
- (28) ペットの同行避難がスムーズに行えるよう、各避難施設の環境整備を急がれたい。
- (29) 洪水ハザードマップの住民説明会をさらに行われたい。
- (30) 災害対策用備品の中に液体ミルクを入れることを検討されたい。
- (31) 罹災証明書の周知をさらに行われたい。
- (32) フォローアップ講習会について、参加人数の努力だけではなく、実際に地域の防災訓練でそのリーダーシップを発揮しているか確認するようにして検証出来る体制を構築されたい。
- (33) 洪水ハザードマップについて、より効果的なものにするため、浸水対象世帯数、災害廃棄物想定排出量等を検証し、公表されたい。
- (34) 防災行政無線の難聴地域を解消するため、引き続き固定系子局を設置されたい。
- (35) ひとり暮らし高齢者への防災行政無線戸別受信機、防災ラジオ等の供給を含め、的確な情報伝達ができる取組を推進されたい。
- (36) 部別の費目に計上されている予算・決算にバラツキが見られるが、防災安全部の責任の下、費目の捉え方の統一化を徹底されたい。

教育費

- (37) 学校で起きる問題の早期解決のため、スクールロイヤー制度の導入をさらに進められたい。
- (38) 学校の教員の勤務状況については、さらに実態把握に努められたい。
- (39) スクールサポートスタッフ、副校長補佐のさらなる拡充をされたい。
- (40) 将来的な学校図書館と地域開放について、学校教育部でも検討されたい。
- (41) 施設課について、体育、部活、まちとも等にも影響するので、引き続き日程確保に尽力されたい。
- (42) 就学援助については、本庁舎のロビー等、周知の機会をさらに広げられたい。

- (43) 中学校給食の喫食率をあげる上で、献立の改善のみならず給食のPRに力を入れる等、食べ易い環境づくりを推進されたい。
- (44) 給食調理室の環境について、空調整備等、より調理員が調理しやすい環境改善を早急に実施されたい。
- (45) 読み書き困難な児童に対しデイジー教科書が有効であり、全児童へのタブレット端末整備に向けChromebook版デイジー教科書導入を推進されたい。
- (46) ICT導入については、教員に過度の負担がかからず、円滑な立ち上げになるよう取り組まれない。特別な支援を必要とする児童生徒への人的資源について配慮されたい。
- (47) 教育センター「けやき教室」に通室する児童が学校に復帰できるように、不登校の児童の支援に尽力されたい。
- (48) 町田デジタルミュージアムでは、実物の見学が出来るように公開方法を検討されたい。
- (49) 遺跡付近の名称なき交差点には、遺跡名を冠した交差点名にする等、認知度を高める取組を推進されたい。
- (50) 町田市フォトサロンについて、施設老朽化への対策計画を立て、長期的な対応を検討されたい。また、利用率や来場者数を向上させるため、薬師池公園四季彩の杜への来園者を促す等、努力されたい。
- (51) 市立博物館の今後について、地元住民との話し合いを継続されたい。
- (52) 図書購入費については、さらに増額されたい。
- (53) 図書館について、貸出点数及び来館者数の減少への対策を図られたい。
- (54) 忠生図書館では、近隣の児童生徒の利用を促進できるように取り組まれない。
- (55) 国際版画美術館への来館が不便なため、アクセス方法について早急に検討されたい。
- (56) 室内プールのリニューアルオープンにあたり、離れてしまった利用者への働きかけに力を入れられたい。
- (57) 利用が出来なくなったスポーツ広場について、代替地を含め、利用者が引き続きスポーツをする環境を整えるよう、より一層の努力をされたい。
- (58) 地域スポーツクラブとスポーツ施設との連携をさらに強化し、地域の人が身近でスポーツをすることができる環境整備に努められたい。
- (59) ホームタウンチームと連携した取組をさらに強化し、積極的な情報発信を行うよう努められたい。
- (60) スポーツ広場利用者及び「する」スポーツの環境整備についての目標値を設定されたい。
- (61) 夏期学校プール開放事業では、猛暑の影響で開放日数が減少しているため、事業の見直しを検討されたい。

次の意見は、賛成多数をもって可決したものである。

1 一般会計

(歳出)

総務費

- (62) マイナンバーカード普及促進のため、コンビニ交付の利便性と今後の利活用シーンの拡大をさらに周知されたい。

教育費

- (63) 中学校給食については、全員給食等デリバリー方式以外の方式について検討されたい。
(64) 部活動指導員の全体の充足度、種目や科目、地域によるバラツキに考慮して取り組ま
れたい。また、教員と指導員の連携も継続されたい。
(65) 芹ヶ谷公園内に「喫茶けやき」の店舗を確保し、障がい者の就労の場を継続されたい。

令和2年（2020年）9月18日

文教社会常任委員長 おぜき 重太郎

議長 熊 沢 あやり 様

文教社会常任委員会請願審査報告書

1. 請願第 2 号 「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」の見直しを求める請願

請願者 八王子市上柚木3-3-4-401
町田の図書館活動をすすめる会
代表 手 嶋 孝 典 外4, 885人

本委員会は、3月23日付託された上記請願審査の結果、「不採択すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

1. 請願第 6 号 総合的な危機管理体制強化のため危機管理室の創設を求める請願

請願者 町田市小川2-6-3
小 林 勝 美 外93人

本委員会は、9月8日付託された上記請願審査の結果、「採択の上執行機関に送付し、その処理の経過及び結果の報告を請求すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

令和2年（2020年）9月18日

文教社会常任委員長 おぜき 重太郎

議長 熊 沢 あやり 様

建設常任委員会議案審査報告書

1. 第 85 号議案 香山緑地整備工事（その1）請負契約
1. 第 89 号議案 市道路線の認定について
1. 第 90 号議案 市道路線の廃止について
1. 第 91 号議案 市道路線の変更について
1. 第 69 号議案 令和2年度（2020年度）町田市一般会計補正予算（第4号）
1. 第 73 号議案 令和2年度（2020年度）町田市下水道事業会計補正予算（第2号）

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、「原案を可決すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

1. 認定第 1 号 令和元年度（2019年度）町田市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について

本委員会は、9月8日付託された上記議案審査の結果、下記の附帯決議を付し、「認定すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

記

次の意見は、全員一致をもって可決したものである。

1 一般会計

（歳入）

- （1）公正な手数料を徴収するために、行政による許可を必要とする屋外広告物許可に関する徴収方法を検討されたい。

（歳出）

衛生費

- （2）「町田市第4次環境配慮行動計画」で示した目標増減率の達成のために、庁内の温室効果ガス排出量のさらなる削減に努められたい。
- （3）市民協働の生き物調査について、広く情報が集まるように、事業やアプリのさらなる広報に努められたい。
- （4）ポイ捨て、路上喫煙に関して、決められた禁止事項が適正に守られるように、指定場所の道路標示・看板類の整備と巡回指導に一層努められたい。

- (5) 指定収集袋の手数料収入の基金に関して、プラ資源化施設、ビン・カンの資源化施設等を含めた施設の衛生・安全向上の確保・改善にも充てられたい。
- (6) 不法投棄につながる違法回収業者への指導対策に取り組まれたい。
- (7) アパート敷地内に設置された資源集積所の表示に関して、内容・収集日の表示をわかりやすくし、さらに、許可を受ける人を除いて利用が禁止される旨の表示を行政責任で設置されたい。
- (8) 電力調達を39施設で電力事業者を変更したが、残る施設にも光熱費削減を推進されたい。

土木費

- (9) JR横浜線ターミナル口のデッキに関して、降水時の水はけを改善されたい。
- (10) 民営自転車等駐車場助成事業については、今後の需要に応じて、対応を検討されたい。
- (11) 街路樹等管理委託料については毎年固定費となっている。樹木の選定などをして、委託料の軽減に努められたい。
- (12) 自転車を利用する市民は、増加傾向にある。安全・安心して通行できる自転車走行空間の整備を推進されたい。
- (13) 南町田拠点創出まちづくりプロジェクトの商業・住み替え住宅複合ゾーンについて、説明会での情報提供・意見聴取など丁寧な対応に努められたい。
- (14) 芹ヶ谷公園駐車場管理委託費において、委託を受ける会社が施設でトラブルが起きても連絡が取れないことが発生しており、業務内容を改善されたい。

2 特別会計

下水道事業会計

- (15) 下水道本管等の施設維持管理費抑制のため、阻集器（グリーストラップ）等を活用し、適正利用率のさらなる向上を図られたい。
- (16) 汚水、雨水管については、老朽化、増加傾向にある。調査を増強し、計画的に効率的な維持管理に努められたい。
- (17) 管渠工事の発注に関して、都市づくり公社への委託割合を減らして市発注工事比率を高めるとともに、市内業者の受注機会を増やされたい。
- (18) 浸水履歴8エリア13箇所のうち工事完了は3箇所であるとの報告であったが、雨水対策は集中豪雨・大型台風等の被害を未然に防ぐことが望ましい。一層の雨水対策に努められたい。

次の意見は、賛成多数をもって可決したものである。

1 一般会計

(歳入)

- (19) 市営住宅使用料において、長期間の入居者に関して、入居条件の実態調査をより深められたい。

(歳出)

衛生費

- (20) ふれあい収集の丁寧な対応、体制の維持継続に努められたい。
- (21) 市街化調整区域の污水管整備・合併処理浄化槽への切替え促進事業について、未整備地域の住民の声に応えて、さらなる促進に努められたい。
- (22) 持続可能な開発目標（SDGs）を推奨する自治体の責務として水素ステーションの整備等の次世代自動車への転換を産学連携であり方等について研究されたい。

土木費

- (23) 無電柱化に伴う東京都のチャレンジ支援制度を活用した事業は現在2路線である。税収減も考慮し、他の路線にも積極的に制度活用を図られたい。
- (24) 街路灯の設置について、市内高校の生徒に意見を聞く機会を設けることを検討されたい。
- (25) 小野路グラウンドにおいて、利用者の減少には、多種目のスポーツ利用を図られたい。
- (26) 誰でも気軽に使えるようにするために、平日無料の駐車場においては継続されたい。

2 特別会計

下水道事業会計

- (27) 境川金森調節池に関し、工事期間中の代替地に言及した東京都が約束履行を果たすためにさらなる調整を図られたい。
- (28) 不納欠損額を毎年計上しないよう、委託先への管理を徹底されたい。

令和2年（2020年）9月18日

建設常任委員長 渡 辺 巖太郎

議長 熊 沢 あやり 様

建設常任委員会請願審査報告書

1. 請願第 5 号 鶴見川遊歩道近くにトイレの設置を求める請願

請願者 町田市大蔵町3085-48
臼井 淳一 外86人

本委員会は、9月8日付託された上記請願審査の結果、「採択の上執行機関に送付し、その処理の経過及び結果の報告を請求すべきもの」と決定しましたので報告いたします。

意見 トイレの設置に関して、安全性や衛生面、防犯面、そして付近の住民の気持ちに十分配慮しながら研究を進められたい。

令和2年（2020年）9月18日

建設常任委員長 渡辺 巖太郎

議長 熊沢 あやり 様